

留学報告書

0912027 中川麻里

私は2011年9月から2012年5月まで、モンタナ州立大学ビリングス校へ交換留学させていただきました。多くの人に出会い、様々なことを学ぶことができ、とても貴重な体験となりました。私ひとりでは、実現できなかったことであり、サポートしてくださった皆さんに感謝しております。それではここから、モンタナでの生活を少し紹介していきたいと思います。

留学中は、大学の寮でアメリカ人の女の子とルームシェアをしていました。事前に行われたアンケートによって大学側が決めていたようです。私のルームメイトは、とても明るく優しい子で、いろいろなことを手伝ってもらいました。彼女からたくさんの英語表現を学びました。食べ物をシェアしたり、課題を手伝ってもらったり、テレビを見たり、一緒に足やせのエクササイズを毎日していました。



↑右端の女の子がルームメイトで、ほかの子は同じフロアの友人です。これは寮の中のようです。



←ルームメイトです。

八月は暑かったのですが、九月になるとすぐに寒くなります。モンタナの冬はとても寒く、マイナス20度程になります。あんなに雪が積もっているのは初めて見ました。ほかのアジアからの生徒も喜んでいました。



↑中国人の友人です。雪が嬉しかったので記念に撮りました(#^.^#)

大学にはたくさんの留学生がいます。中国人、サウジアラビア人の学生が多いです。私はドイツの子と、中国人の友人とよく過ごしていました。



↑ 留学生の皆さんです。



を見に行ったときのものです。

← ドイツと中国の友人です。アイスホッケー

大学でたくさんのイベントがあります。ハロウィンやイースターなどです。フロアの友人とエッグペイントをしました！初めてだったのでとても嬉しかったです。



←たまごを浸しています。

ヨガに参加するイベントもありました。





モンタナ州立大学のバスケットチームは強いので、よく試合を見に行っていました。学生はみんな顔にペイントをし、大学のシャツを来ており、とても盛り上がります。バスケットの選手は皆さん身長二メートルくらいあります！

宿題がとても多いので、平日はほぼ勉強していました。三時くらいに授業が終わると図書館に行き、課題をして、夕食にカフェテリアへ行き、その後また図書館に戻っていました。日本にいたときの何倍も勉強する必要が有り大変でしたが、その分英語力が上がって

いくのを感じました。

大学の前にはリムロックとよばれる崖があり、大きな空が毎日見えます。自然が残っており、とてもきれいです。大学内にも自然が多く、リスやうさぎが住んでいます。モンタナでの生活は、数え切れないほどの思い出があり、本当に素敵な時間を過ごすことができました。留学を実現でき、また素敵な人々に出会え、とても感謝しています。ここでは全てを紹介することはできませんが、少しモンタナでの生活をお伝えしました。

